

まちの話題

3/2 キャップに町名掲出決定

札幌市内のホテルで応援大使に就任した35人のファイターズの選手と市町村代表者が集まり、決起集会が行われました。決起集会では、限定ユニホーム市町村掲出抽選会が行われ、2018 応援大使の大田泰示選手が「音更町」の文字をキャップに掲出する権利を見事引き当てました。5月18日から20日に札幌ドームで開催される試合で、町名入りキャップをかぶったファイターズ選手を見ることができますので、楽しみにしてください。



© H.N.F.



2/25

鮮やかなドレスで華麗に

文化協会ダンス部の発表会が総合福祉センターで開かれました。参加者は鮮やかなドレスに身をまとい、華麗なステップを披露。カップルダンス、ルンバ、ワルツなど日頃の練習の成果を發揮。会場内は華やかな雰囲気に包まれました。



2/22

元気に生まれてきてね

子育て支援センターすずらんで赤ちゃんの腕に付けるラトル(ガラガラ)作りが行われ、妊婦さん5人が参加しました。好みの布を選び、綿と鈴を詰めて縫い、腕輪をつけて完成。子育てや出産について話し合いながら楽しく作りました。



2 / 25 **ブロックに負けじとアタック**

冬季バレーボール大会がサンドームおとふけで開催されました。男女合計13チームが参加。トーナメント方式で熱戦が繰り広げられ、スパイクが決まると、会場内にはひととき大きな声援が沸いていました。なお、女子は地元「共栄クラブ」が優勝を飾りました。



2 / 25 **上手にできるかなあ**

ふれあい交流館で地場産の野菜を使ったおおそでくんキッチンが開かれました。メニューは肉じゃが、ほうれん草のごま和えなどの和食です。子どもたちは心配そうに見守るお母さんの前で、野菜を上手に切ったり皮をむいたりしながら和食作りを楽しみました。



2 / 24 **トウモロコシの皮が和紙に**

和紙作り体験がふれあい交流館で開かれました。トウモロコシの皮と牛乳パックを破いたものを使い、ハガキと色紙を作りました。参加した柳町小4年生の泉谷明生沙さんは「材料に飾りを入れるところが楽しかった」と笑顔で話してくれました。



2 / 21 **地域を見つめ、何ができるか**

生涯学習まちづくりセミナーが総合福祉センターで開かれました。講師に十勝さらべつ熱中小学校事務局長の亀井秀樹さんを迎え、地域に足りないものを見つめ、楽しみながらまちづくり行ってきた事例を紹介しながら話してくれました。